

淡路広域水道企業団 職員採用

2022

～命をつなぐ／未来につなぐ あわじの水道～



淡路の水道

淡路島はかねてから、その気候、地形から水源が乏しく、慢性的な水不足に悩まされ続けてきましたが、本土導水(兵庫県営水道受水)と起伏が多い淡路島の隅々まで水を運ぶためのたくさんの施設や長い水道管により、島民の人々に安心・安全な水を安定して送り届けています。



淡路島内の水道施設は、阪神淡路大震災により大きな被害を受けました。

淡路広域水道企業団ではその教訓を生かして、水道管や施設の耐震化、緊急連絡管の整備など、災害に強い水道づくりを目指しています。

また、災害に備えて、給水車による訓練を続けています。

災害に備えて

仕事と職員の紹介

安心・安全な水を安定的にお届けするためのお仕事と、それに携わる職員の声をお届けします。

施設の維持管理・更新工事



工務課管理係
高野 真利

【2019年入庁】

「主な仕事は、施設の維持管理・更新工事です。明石海峡大橋からの本土導水は、安定した水道水の供給を継続するうえで、非常に重要な役割を担っています。施設を円滑に稼働させ続けるためには、計画的な更新や、故障の予防

及び早急な対応が必要です。水道水を届けるという重要な業務を預かることは責任も重大ですが、とてもやりがいを感じています。」

給水装置工事の審査



淡路市サービスセンター管理係
谷 香央梨

【2018年入庁】

「主な仕事は、給水装置工事の審査及び図面の確認、並びに給水装置の点検及び調査等です。給水装置の漏水等の通報があれば現地に行き、軽微なものであれば自分たちで修繕をしたりもします。担当になり2年目でまだまだ勉強

不足ですが、島民の方々の生活に欠かせない業務なので誇りをもって取り組んでいます。」

浄水施設の維持管理



洲本市サービスセンター建設係
加藤 大地

【2018年入庁】

「主な仕事は、浄水場の維持管理を担当しています。普段は浄水場の設備更新工事の設計、監督などの仕事をしていますが、6月の水道週間には、市内の小学校4年生が浄水場見学に来てその説明も担当しています。水道の大切さ

や浄水場の仕組みが分かってもらえるように頑張っていますが、今まで関わった事のない分野での仕事ですので、日々学びながら仕事に取り組んでいます。」

配水管の設計・工事監督



洲本市サービスセンター建設係
坂恵 大地

【2020年入庁】

「私の仕事は、水道水を各家庭にお届けする水道管の更新工事を設計し、監督することです。近年、全国的に水道管の老朽化と耐震性の向上が課題とされ、水道管の更新は水道水の安定供給を支える上で欠かせない仕事です。

慣れない土木工事の現場で戸惑うことも多々ありますが、この先数十年後の社会に貢献できる、この仕事に誇りをもって日々取り組んでいます。」

水道施設の維持管理



淡路市サービスセンター建設係
木下 雄喜

【2020年入庁】

「私の主な仕事は、市内各地にある水道施設の維持管理です。設備・水質・統計データといった細かなところまで正確に把握し、状況に応じて適切な施設運用をしています。1つのミスが大きな事故につながるので、常に緊張感を持って業務に臨んでいます。私にとってこの仕事は、市民の生活を支える非常にやりがいのあるものです。」

勤務条件

【勤務時間】平日8:30～17:15(休憩 12:00～13:00)

【休日】土・日曜日、国民の祝日、12月29日～1月3日

【休暇】年次有給休暇、病気休暇、特別休暇など

採用試験

【職種】一般職(企業職)

【採用区分】高校卒業以上

【一次試験】令和3年9月19日(日)

※ 詳しくは、淡路広域水道企業団ホームページ

(<http://awaji-suido.jp/>)をご覧ください。

企業団の組織

